

第 8 回世界水フォーラム市民ネットジャパン

開 催 要 項

世界水フォーラム市民ネットジャパンは

2003 年に滋賀・京都・大阪で開催された第 3 回世界水フォーラムを機に、結成されました。それ以来、日本の水問題そして世界の水問題を、市民社会の視点で考え、活動を起こして来ました。水問題は、一人ひとりすべての人々の暮らし、そして私たち自身の暮らしに直結しているということでした。

私たちは、そしてそのことを世界各国から参加した NGO・NPO の仲間たちと確認し、よりよい水と環境を求めるそれぞれの活動をさらに広げていかなければならないという強い思いを共有することができたと思っています。それ以来、私たちは可能な限り世界水フォーラムに参加してきました。そして、よりよい水環境をすべての人が享受できることを目的として活動を重ねてきました。

私が 15 年に日本で開かれた第 3 回世界水フォーラムの時に痛切に感じたのは、南の国であれ北の国であれ、水の問題が根本的に人類の共存に結びついているということでした。第 8 回世界水フォーラムは、そのメインテーマとして「水の共有」を掲げました。それが、意味しているのは、ただ単に水を分け合うだけでなく、人類と地球生態系にとって共通の貴重な財産として水を考える視点が重要だということだと思っています。地球市民社会の一端を担う私たちは、世界の公共部門や市場部門に対して、また研究者に向けて、この視点からの働きかけを強めて行きたいと思っています。

第 8 回世界水フォーラム市民ネットジャパン代表 新川達郎(同志社大学教授)

水の共有に向けてつながりましょう

一般社団法人 Com aqua は、「水につながる 水でつながる～水の環」をキャッチフレーズに、水管理・水環境の改善のために、水仲間・水協同の連携の拡大強化をめざし、京都を中心に活動をしています。

第 8 回世界水フォーラムはブラジル連邦共和国の首都ブラジリアで開催されます。その中信のテーマ「水を共有する」は Com aqua のねらいの核とするものでもあり、第 7 回同様

に、日本各地で連携して活動する市民団体、学術機関、文化団体、行政機関、などと共同して、「第 8 回世界水フォーラム市民ネットジャパン」を結成して参加することにしました。関係者が水の恩恵や課題を共有し、解決に向けての場を共に仕立てて協働するという日本の特徴を踏まえて、日本の水環境保全や水文化の継承を、いくつかのセッションや日本パビリオンで世界に発信します。継続した<和の水保全>の世界展開をめざします。

一般社団法人 Com aqua 代表理事 渡邊紹裕(京都大学教授)

~~~~~

- ◆開催日程 2018年3月18日～23日
- ◆開催地 ブラジル国 首都ブラジリア
- ◆開催場所 National Mane Garrincha Stadium ブラジリア国立競技場  
ユリシーズ・ギマラエス・コンベンションセンター
- ◆主催 世界水会議 (WWC)、ブラジル連邦政府、ブラジリア連邦区
- ◆テーマ Sharing Water
- ◆公式 HP <http://www.worldwaterforum8.org/>

## 1. 世界水フォーラム概要

世界中の水に関する関係者が一堂に集い、水に関わる様々な問題への対処について議論。各国から多数の参加（3万人余）を集める、水分野で世界最大規模の国際会議。

3年に1度、国連「世界水の日」（3月22日）前後に開催。

参加者：各国元首・閣僚級を含む政府機関、自治体、国際機関、企業、NPO等

日本国内：日本政府を主体に 企画運営：日本水フォーラム

## 2、第8回世界水フォーラムの構成

### (1) 5つのプロセス

#### ① テーマプロセス

6つのメインテーマ：CLIMATE、PEOPLE、DEVELOPMENT、URBAN、ECOSYSTEMS、FINANCING、3つの分野横断的課題：SHARING、CAPACITY、GOVERNANCE」ダウンロード：テーマ及びトピックの詳細（PDF、2016年10月改訂版、英語）

#### ② 政治プロセス

閣僚プロセス、国会議員プロセス、地方自治体プロセス

#### ③ 地域プロセス

6つの地域プロセス：アフリカ、アラブ、アメリカ、欧州、地中海、アジア太平洋

※アジア太平洋地域のコーディネーターは、アジア・太平洋水フォーラム

#### ④ 市民フォーラム

- ⑤ サステナビリティ・グループ
  - (2) エキスポ&フェア
  - (3) 各種水大賞授賞式 ほか

### 3、第8回世界水フォーラム市民ネットジャパン構成

#### ◆代表

第8回世界水フォーラム市民ネットジャパン代表 新川達郎(同志社大学教授)とする。

#### ◆作業部会

第8回世界水フォーラム作業部会部会長：寶 馨/京都大学教授・生存学館長とする。

#### ◆事務局

第8回世界水フォーラム市民ネットジャパン事務局は一般社団法人 Com aqua に置く。各セッションへの参加市民団体の活動を支援する場として事務局は運営につとめることを目的として、現地パビリオンの設置、テーマセッションの参加調整及び登録などを補助する。フォーラム終了までの会計及び登録事務代行など会期を円滑に行うための事務。参加者の募集に際しブラジルでの発信の機会を設けたいと思う水に関連する団体や個人を広く募集する。

### 4、参加方法と参加料金

参加者の募集期限は平成 29 年 12 月 10 日とする。

申込方法は一般社団法人 Com aqua 事務局への問い合わせをし参加表明を行う。

参加登録、渡航手続き(航空券 VISA 取得など)事務局が参加者の補助を行う。

参加者への情報共有を随時行う。

参加者費用等の立替えについては、その都度請求する。また、現地でかかった費用などは帰国後の精算とし、各人・団体へ現地換算レートにより日本円にて後日請求により、速やかに支払うことを前提として参加の意思表明を行う。

第8回世界水フォーラム市民ネットジャパン預り金として会計処理を行う。

参加者は各自で保険に入ることとする。期間中の如何なる事故におけるの損傷や損害は第8回世界水フォーラム市民ネットジャパンは負担しない。

参加団体費用負担(平成 29 年 10 月 20 日現在)として、

パビリオン 1 区画=100,000 円、パネル印刷及び制作費用=50,000 円、備品調達及びレンタル費用=実費請求、参加者冊子作製費用=100,000 円(会期終了後の報告書作成費用含む)、航空券ホテル代など=実費精算、移動による運搬費=実費精算、その他の費用=実費精算、これらにかかる費用は現地通貨レートに準じ変動することもある。申込み後のキャンセル料は開催 10 日前を期限とし 100%とする。

### 5、問い合わせ先

一般社団法人 Com aqua 事務局内 第8回世界水フォーラム市民ネットジャパン  
京都市左京区聖護院蓮華蔵町 8 [8thwwfCNJ@comaqu.org](mailto:8thwwfCNJ@comaqu.org)

## 6、参加規約（平成 29 年 11 月 20 日追記）

### ◆参加契約の成立

参加意思表示を持って参加の成立とします。また成立時には下記規約に同意されたものとします。

◆世界水フォーラムにおいて、テーマセッション及び展示等を行う団体・個人様(以下参加者という)は、以下に記載する各規程及び主催者から提示される各規程を遵守し違反や第 3 者への迷惑行為、公序良俗に反する行為はしないこと。その際、参加者より事前に支払われた費用の返還および参加の解除、展示ブース・展示物・装飾物の撤去・変更が生じた参加者および関係者の損害について運営をする第 8 回世界水フォーラム市民ネットワークジャパン(以下 8thWWFCNJ という)は一切保証しないととも、8thWWFCNJ に損害があった場合は、参加者にその全額を賠償していただきます。

### ◆参加の取消

参加者は参加の取消については如何なる場合も返金は致しません。しかし、開催時期までにおける返金可能な場合の時はこの限りではありません。

### ◆参加料の支払い

参加者は請求書に記載された期限までに、請求金額を主催者の指定口座へ振り込むものとします。参加料金に要する一切の手数料は、参加者のご負担です。支払い期日までに請求金額のお振込みが確認できない場合は参加を当然取消します。この場合、8thWWFCNJ に損害がある場合には、参加者はその全損害を賠償するものとします。参加料金は、パビリオンの装丁やそれにかかる費用、そこで展示するレンタル品や出展に関するポスターやロゴ作成、印刷費、冊子費用(帰国後の報告書作成費用含む)付属設備費や装置など、それらにかかる費用一切を含みます。また映像に関する出展や特別に負担したもの、立替金が発生した場合などを参加費用とは別に追加請求しますので、これらを期限内にお振込みください。期限内にお振込みがなく、督促をしたのち再請求をする場合は請求書再発行手数料として 500 円をその都度徴収することとします。また、内容証明郵便についてはそのかかる費用代金を上乗せして請求します。

### ◆広報について

如何なる広報にも応じることとし、新聞やテレビ報道への無断使用も無許可とします。現場での撮影やインタビューには快く 8thWWFCNJ の一因として参加していることを掲げ、よほど不利益にならない限り応じることとします。

参加者は勝手に許可なく事前に登録していない団体名や個人名およびロゴ等を

8thWWFCNJ のエリアでは用いてはならない。万が一、勝手に使用をした場合はそのロゴや団体名宛てに追加請求が出来るものとする。この場合、表示している参加者の責任があることとし追加請求をします。

#### ◆参加位置

スペースやVIPなどの来訪者の予定時刻など、8thWWFCNJは全体を見て公平性を保つ割り当てを行うことが出来る。参加者は割り当て時間に該当する参加者を妨げることはできない。ビデオ上映の割り当ても同じとする。

#### ◆損害賠償責任

8thWWFCNJは、理由の如何を問わず、参加者及びその関係者が、会期中の被った人身及び財物に対する傷害、損害等に対して一切の責任を負いません。また参加者の故意、過失または無過失によって、参加期間中の会場施設及び設備等、第三者の人身、財物に与えた一切の損害について、ただちにその損害を賠償しなければなりません。

8thWWFCNJは一切の制作物の中に生じた誤字、脱字等に関する責任は負わないものとします。

#### ◆搬入と撤去

参加者は会期中に使用する装飾、展示物を期間中のみ使用することが出来る。広報に使う冊子及び帰国後の報告書はこの期間外も使用することが出来る。日本パビリオン出展には開催日前日までに搬入、設置を行う。撤去は会期最終日に完全撤収とする。撤去の際、レンタル備品などの返却は借入れした時と同じ個数、数量を確認し、梱包物も含め極力原状回復にて返却しなければならない。

#### ◆個人情報の取り扱い

8thWWFCNJに参加者は、個人情報を取得する場合、個人情報保護法および関連法令を遵守し、適法かつ適切な取得を行う必要があります。利用目的は必ず公表・通知し、その範囲内で利用しなければなりません。また、取得した個人情報は、責任もって運用・管理するものとします。日本パビリオン内における提供については、日本水フォーラムを事務局として世界水フォーラムのパビリオンが運営されることから、その一角を8thWWFCNJが占有の権利を活かし、国際発信の場とします。このパビリオン内での運営・施工・電気工事などは指定業者及び日本水フォーラムに事務局を委託している観点から業務上の理由により参加者の情報を最低限提供いたしますので、ご了承ください。また、世界水フォーラム参加登録及びホテルへの宿泊者リストや航空券取得と関連するビザの発行の際、お手伝が必要な場合以外であっても登録の代行を8thWWFCNJ事務局が背負い、個人情報の一部を取得することとなり、必要な業務委託者への提供をいたしますので

ご了承ください。

◆開催時のタイムスケジュール・運用状況および連絡事項等は参加者のみに通知します。

◆開催要項はホームページ上に掲載し官報、公告します。

以上

事務局より世界水フォーラムに向けて

「清流無間断」（読み：セイリュウカンダンナシ）

清らかな溪流は、こんこんと湧き出して流れて、絶えることはありません。それは、周りの緑や生き物を育てます。この水は、ところを変えながら流れていきますが、それは器から器のように、人の心から心へと移っていくようでもあります。清らかな水の流れのように、ものやひとを結びつけていくことを大事にしたい、禅の言葉「清流無間断」の意味を抱えて活動をしていきたいと思えます。

今回、第8回世界水フォーラム市民ネットジャパンは

代表 新川達郎先生(同志社大学教授)

作業部会長 寶馨先生(京都大学教授)

渡邊紹裕先生(京都大学教授)を核として結成しました。

世界の「水の環」の展開に皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。

事務局は一般社団法人 Com aqua が預かることとなりました。

前回に引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

一般社団法人 Com aqua 事務局長 河合美奈子